



医療法人 積仁会 広報誌

あさひヶ丘

リモート面会開始



旭ヶ丘病院と介護医療院あさひヶ丘では8月17日よりリモート面会を開始いたしました。
詳しくはホームページにて公開しておりますのでご参照ください。

URL : <https://sekijinkai.or.jp/>

■お問合せ ■ 旭ヶ丘病院 : 042-989-1121 / 介護医療院あさひヶ丘 : 042-989-6587

介護医療院コラム



ケアプランコラム

新入非常勤医師紹介

旭ヶ丘病院 池の掃除

院長就任の挨拶



外科 佐嶋 健一 医師



心が軽くなる処方箋③

内科 小室 明子 医師



きようぶん ここうちちゃんめらの

看護部紹介

看護部長 川野 奈緒美

回復期リハビリテーション病棟

2020
Vol. 24

回復期リハビリテーション病棟 機械浴導入！

食の便り / 薬局コラム / こんにちは 訪問看護です

ご来院時は感染予防のためにマスクの着用をお願いいたします。

保険医療機関・救急指定・労災指定

旭ヶ丘病院

介護医療院

あさひヶ丘

訪問看護サービス

あさひヶ丘訪問看護ステーション

指定居宅介護支援事業所

あさひヶ丘ケアプランセンター

院長就任挨拶

外科医
佐嶋 健一 医師

2020年4月1日に旭ヶ丘病院の院長に就任いたしました佐嶋健一です。簡単ですが自己紹介をさせていただきます。

私は、1984年（昭和59年）に東京医科大学を卒業し外科第3講座に入局しました。消化器外科・小児外科を専門としていた外科です。その中で下部消化管を中心に診療しておりました。

そうは言っても私の年代の医者は、大学から派遣された関連施設では専門にとらわれず何でもやらなくてはいけません。

私も3次救急に携わったり、乳腺の手術、また腹腔鏡手術、50歳を過ぎてからは総合診療科として在宅診療も行っておりました。手を出しすぎて身にならなかつたかもしれません、これまでの経験を生かして旭ヶ丘病院を地域の頼れる病院にしたいと思っております。

『旭ヶ丘へ行けばどうにかなる』と思われる病院が目標です。地域の方々の急な病気の対応、緊急の入院治療、大学病院などの急性の治療が終わった後の自宅へ帰るまでのつなぎの治療、リハビリと幅広く対応していきたいと思います。

『患者さんは断らない』を信条に旭ヶ丘病院を盛り上げていきます。よろしくお願いいたします。



2020年に入って、新型コロナの影響が大きく、医療従事者にとっても緊張する毎日が続きました。外来患者さんや面会できないご家族には大変ご迷惑をおかけしました。そのような中、腹痛のある外国人の女性が当院に来院しました。なんと陣痛だったのでびっくりです。当院では産科の対応ができません。陣痛ある患者さんを受け入れてくださる病院を探しましたが、なかなか受け入れ先が見つからず、万が一当院で赤ちゃんが生まれてしまった時のことを考え、赤ちゃんを保温できるであろう物品を院内から探して準備していました。お腹の中の赤ちゃんの様子がわからず、母子手帳もありません。それでも医師、看護師や事務職など皆で対応する職員の一団結した様子を見て心温まる時間もありました。しかし、安全なお産の対応ができることが患者さんにとってベストです。産科設備もない当院でのお産は

とてもリスクが高い状態でした。患者さんは一人で来院され言葉も殆ど通じない状況でどれほど不安だったでしょう。

数時間が経過したところで、ようやく受け入れてくださる病院が見つかり、医師・看護師が付き添って救急車で転送することができました。その後は無事に出産でき母子ともに健康だと言うことで職員全員が安心しました。病院により、対応できる患者さんや治療が異なります。それでも、緊急時や災害時などは「全力で対応する」それが医療従事者の役割だと再認識いたしました。



(看護部長 川野奈緒美)



心が軽くなる処方箋

旭ヶ丘病院 内科医
小室 朋子 医師

③



余白を持つことの大切さ

今年の初めから、コロナウイルスの流行をきっかけに、世の中が大きく変わろうとしています。変化するときというのは、多かれ少なかれ、誰もが不安や恐れを抱くのも仕方ありません。人は生きることの欲求が本能として備わっていますから、ウイルス感染して生が脅かされるのでは？と恐れるのは当然の反応でもあると思います。

ただ、毎日毎日、不安や恐れでおしつぶされそうになり、目の前で起きていることに上の空、でよいのでしょうか？今、このときにも、自然は刻々と変化し、太陽から光が射し、様々な花が咲いたり、良い香りがしたり、目の前でかわいらしい子供がニコニコしているかもしれません。いま、このとき起こっていることを、見ることも感じることもできなくなるほど、不安や恐れにとらわれていると、生きているけれど寝ている状態、生きているけれど麻酔がかかったような状態になってしまうのではないか？もったいないようにも思えます。

私たちの身の回りにはいつも、常に、空気があり、余白がなければなりません。余白がないと、考えも凝り固まり「こうでなければならない」という強迫観念に縛られてしまいます。「私はこう思う」「私はこうしたい」という素直な欲求よりも、「こうでなければならない」という強迫観念が優勢になると、息苦しくなりませんか？

そして、「こうでなければならない」と思っていると、それとは違う考え方の人たちを、責めたり、排除したりしたくなるものです。本来は、人それぞれ考えがあって、様々な人がまわりにいるのが自然なことです。

「私はこう思うけど、あなたは違うのね」という心の余白があるからこそ、様々な考え方の人を受け入れができるのだと思います。受け入れられなくても、理解しよう、と心がけることはできるものです。

「あの人は敵！あの人は変わってる！あの人は！あの人は！」とまわりの人を判断して断罪すればするほど、自分が自分でいられる余白はどんどん、削り取られていきます。その結果、「私はこうでなければならない」という強迫観念がどんどん強くなり、生きてるのも息苦しくなってしまうのではないか？

できれば、私たちは「自分らしく=元の自然のままの姿で」いることで、呼吸も楽になり、まわりにいる人にも「あなたはあなたでいいよ」と、余白をつくってあげられるのではないか？多くの人が、不安や恐れを抱きやすい今こそ、自分にも、まわりの人にも余白をつくってあげたいものですね。



回復期リハビリテーション病棟

医療法人積仁会 旭ヶ丘病院東館4階が2020年6月1日に回復期リハビリテーション病棟としてOPENしました。

回復期リハビリテーション病棟とは？

脳梗塞などの脳血管疾患や大腿骨の骨折のように、体がこれまでのよう動かすことが出来なくなるかもしれない病気や怪我になってしまった患者様のために、症状が安定して回復期といわれる時期にさしかかったら医師や理学療法士などの専門家が協力して日常生活を送れるように個々の患者様に合わせたリハビリを集中的に施すための専門病棟です。他の病棟であればリハビリは専門の部屋で行う事が多いですが、起きてから寝るまで病棟での生活がすべて訓練につながっています。

回復期リハビリテーション病棟の特徴

回復期リハビリテーション病棟の特徴は、365日いつでもリハビリが出来る状態が整っていることです。



(リハビリテーション科)

東館4階病棟は、令和2年6月1日より回復期リハビリテーション病棟となりました。

リハビリスタッフ14名を始め、病棟看護スタッフ・退院支援看護師・医療福祉相談員など様々な職種が患者様に関わっており、とても活気のある病棟となりました。

回復期リハビリテーション病棟とは、入院後早期にリハビリを開始し、機能の回復や維持を行う事で、患者様が目標とする場所へ退院することを目指しています。脳血管疾患リハビリテーションの対象患者様については、主治医以外にも定期的に脳疾患専門医の診察があり、安心して入院生活を過ごすことが出来ます。

病棟ではリハビリスタッフと看護スタッフが連携をとり、退院後の生活をイメージしながら、自分で出来る事は自分で、介助が必要な部分は機能を維持しながら日々の介助を行っています。必要時は患者様と家族・スタッフを含めたカンファレンスを行い、不安なく退院が出来るように支援いたします。

また今回、病棟に機械浴槽が設置されました。

そのことにより、身体が思うように動かせない患者様も介助により、快適に入浴が行えるようになりました。

患者様が少しでも気分転換でき、すっきりとした気持ちでリハビリに取り組めるようになればと思います。



(東館4館)



介護医療院コラム

介護医療院あさひヶ丘公認キャラクター
けあくん・きゅあちゃん
誕生秘話



僕たちは**2019年12月1日**に老健から転換した介護医療院あさひヶ丘のキャラクターとして生まれたよ。まず自己紹介するね。



僕の名前は「けあくん」



私の名前は「きゅあちゃん」です。どうぞよろしくお願ひします。



僕たちの名前の由来は「介護」と「医療」なんだ。ちなみに僕は「介護(Care)」から名前をもらって「けあ」くんになったよ。



私は「治療(Cure)」から名前をもらって「きゅあ」ちゃんになりました。



僕たち2人の名前を見たら介護医療院って覚えてね。



介護医療院あさひヶ丘は、介護や医療が必要な方、看取り・ターミナルの方の受け入れをしています。ぜひ、ご相談ください。

利用者様が快適に過ごせるように職員が一丸となって今後もがんばっていきます。これからもよろしくお願ひします。



Aa



積仁会広報誌 バックナンバー



積仁会広報誌『あさひヶ丘』をご愛読いただきましてありがとうございます。

本誌バックナンバーは病院ホームページからもご覧になれます。左記QRコードはバックナンバー専用です。食の便りや薬局コラム、リハビリテーションコラムなどお役に立つ情報満載です。

アクセスお待ちしております。

Care Plan Center Column ケアプラン・コラム

自宅で安全に過ごす為の環境整備⑥

浴室浴槽編

暑い季節になってきました。お風呂はシャワーで済ます人も多いのではないでしょうか。夏でもしっかり湯船に浸かりたいという人も多いと思います。安全に浴槽に入れる環境整備を紹介します。



① 浴槽の出入りの時に、湯船の縁に掴まって入っていませんか。腰を屈めたり、足を擧げるのが大変ですよね。浴槽に入るのが怖いという声も聞きます。
⇒浴槽の壁に防水の手すりの設置ができます（介護保険住宅改修対象）

賃貸住宅で工事ができない方には、浴槽の縁に取り付ける浴槽手すり（介護保険の購入対象）があります。

また、足が上がりにくい方には浴槽の端において座てる浴槽ボードという福祉用具もあります（介護保険の購入対象）。

② 浴槽から立ち上がる時に、足が滑って立ち上がりにくい。立ち上がるのが大変。という経験はありませんか。
⇒浴槽の中に10~25cm程度の高さの浴槽台（吸盤付き）を置くことで立ち上がりが楽になります（介護保険の購入対象）また、浴槽の中に滑り止めマット等敷くこともできます（介護保険購入対象外）本人の手の届く範囲に手すりを設置する事も出来ます。

そのほかにも、浴室の出入りや立ち上がりをサポートするために、電動で吊り下げて入る浴室用移動リフトや、浴槽端に設置して電動でサポートするバスリフト等があります。

③ ユニットバスに交換したい。

自宅が古くなってきたので、ユニットバスに交換したいと考える方もいます。介護保険の住宅改修は対象が決まっておりユニットバスの交換の明記はありません。
しかし、介護のための交換なら一部認められる工事箇所（出入り口や手すりなど）もあります。すべてが対象にはなりませんが、保険者に確認をしてみてください。

*浴室は事故の多い場所の一つです、それぞれの家の様式や本人の体の状態に合わせて環境を整える必要があります。安心して入浴ができるために、近くの包括支援センターや担当ケアマネージャーに相談してください。

（ケアプランセンター）

食の便り

「大根」について

大根には消化を助ける酵素が多く含まれているので、胃もたれや胸焼けに効果があります。

ついつい食べ過ぎてしまうことの多い秋・冬の季節にぴったりの食材です。

また、大根は部位によって味の特徴が異なります。

葉元は辛味が少ないですが硬いのでサラダや炒め物に、真ん中はみずみずしく甘みも強いのでふろふき等の煮物に、根本は辛味が強いので大根おろしやマリネに適しています。

それぞれの特徴を活かして料理をしてみてはいかがでしょうか？

新入非常勤医師紹介

今春以降外来診療がスタートした非常勤医師の先生方を紹介します。

関谷 龍(せきや りゅう)医師
埼玉医科大学病院
診療科: 内科
診察日: 木曜日午前・午後

堀 優人(ほり ゆうと)医師
埼玉医科大学国際医療センター
診療科: 外科
診察日: 土曜日午前

鈴木 唯(すずき ゆい)医師
埼玉医科大学病院
診療科: 皮膚科
診察日: 金曜日午前(9時30分~)

石川 慎太郎(いしかわ しんたろう)医師
埼玉医科大学国際医療センター
診療科: 外科
診察日: 火曜日午前・午後

大村 泰人(おおむら やすと)医師
埼玉医科大学病院
診療科: 整形外科
診察日: 水曜日午前

武者 育麻(むしゃ いくま)医師
埼玉医科大学病院
診療科: 小児科
診察日: 金曜日午前・午後

渡辺 雄一郎(わたなべ ゆういちろう)医師
埼玉医科大学国際医療センター
診療科: 外科
診察日: 木曜日午前

関谷 麻実(せきや まみ)医師
埼玉医科大学病院
診療科: 整形外科
診察日: 水曜日午後(14時30分~)

飯塚 秀樹(いいづか ひでき)医師
大宮中央総合病院
診療科: 整形外科
診察日: 毎週土曜日午前

藤田 翔平(ふじた しょうへい)医師
埼玉医科大学国際医療センター
診療科: 外科
診察日: 金曜日午後

石月 翔一郎(いしづき しょういちろう)医師
埼玉医科大学国際医療センター
診療科: 皮膚科
診察日: 月曜日午前

(総務課)



6月13日(土)、玄関前の池の清掃を職員有志とその家族で行いました。

池の鯉を救い出し、水をすべて抜く大変大掛かりなものでしたが、みんなで協力してきれいな池に生まれ変わりました。

旭ヶ丘病院にお立ち寄りの際はぜひ一度御覧ください。

(総務課)

免疫力低下を防ぐ食事について

免疫力の6~7割は腸にあると言われているので、「腸内環境を良好に保つこと」が免疫力の低下を防ぐと言えるでしょう。食事で気を付けたいポイントは2つです。

1つ目は、腸内細菌のバランスを整えてくれる菌（乳製品や発酵食品等に含まれる乳酸菌やビフィズス菌）を摂ること。

2つ目は、乳酸菌やビフィズス菌のエサになる食品（食物繊維を含む食品やオリゴ糖等）を摂ることです。

毎日の食事にとりいれてみましょう。

POWER UP!

(栄養科)

薬局コラム

アルコール消毒について

今年はコロナウイルスの大流行により感染対策のため、アルコール消毒をする機会が増えたと思います。殺菌、消毒をするにはエタノールの濃度が70%のものが良いとされています。またアルコール消毒の機会が増えたことにより手荒れに悩んでいませんか？

すぐにできる手荒れ対策を2つ紹介します。

- ①消毒した後に乾いたらハンドクリームで手を保湿する
- ②家事で水仕事をするときは必ず手袋をして水から手を守る

これから季節は特に乾燥しますのでしっかり対策をして手を守りましょう。

手荒れ対策をしても治らない方は一度皮膚科を受診してみてはいかがでしょうか。

(薬局)



こんにちは
訪問看護です

皆さんは昨年の10月の大型台風19号を経験し、その後に何らかの防災対策をとっていますか？

いつ起こるかわからない災害に対し、日頃から向き合い対策を取る必要性を改めて感じたかと思います。

当ステーションでも、下記の対策をとり強化を図っています。

- ①利用者マップの作成
→独居なのか、車椅子なのか、在宅酸素や医療機器の利用状況など
- ②利用者ごとに最寄りの避難所をカルテに記載
- ③防災対策の研修と防災訓練
- ④災害時マニュアルの作成



訪問看護ステーションにおける防災対策

⑤利用者さんへの指導

→避難場所の確認、家具の固定、防災グッズの準備など
また、ストーマのある方とは、一緒に避難バッグを準備しています。

避難バッグの中には、避難場所で他者の介助が必要となった時のために、作成したストーマの交換手順パンフレットを入れ、2週間分のストーマ用品一式を予備で準備しています。

災害が起きてしまった時に、ご自身やご家族の身を守るために、日頃から防災対策について考え、話し合う機会を作ってください。

* 健康問題や介護でお困りの方はお気軽にお問い合わせください！

042-989-7180(直通)
(訪問看護ステーション)



新型コロナウイルス感染対策

当院では『新型コロナウイルス』や『インフルエンザ』などの感染および拡散防止のため、受診者様ならびに職員の健康と安全確保を最優先し以下の対応を徹底しております。



入口での検温
非接触法



出入口の区別
(感染症疑い患者)



受付窓口にビニール
シートの設置



マスクの着用



換気の徹底



手指消毒
アルコール消毒の徹底



リモート面会の実施
感染拡大防止のため面会を
禁止しております。
パソコンで患者様とご家族様
をつなぎます。

受診時はマスク着用を
お願ひいたします。
ご来院時は検温・手指
アルコール消毒のご協力を
お願ひいたします。

「相談しよう・そうしよう」 当院には社会福祉士の資格を持った
医療ソーシャルワーカーがいます。



- 治療費の心配がある
- 介護保険制度や身体障害者制度について話を聴きたい
- 他の病院から転院を考えたい
- 通院が大変になってきた
- 一人暮らしや不安になってきた
- 自宅で看取りをすることは可能か
ご相談にお応えしております。

■相談時間■

平日 8時30分~17時 土曜日 8時30分~12時30分
売店横に入退院支援・医療連携センター(医療福祉相談室)が
ございます。
タペストリーで「不在」となっている場合は、病院受付にお声がけください。
お電話で予約も取れます。
直通電話番号 042-989-8624

各科別 診療時間・受付時間

診療時間 午前9:00~12:00 午後2:00~5:00 受付時間 午前8:00~11:30 午後1:30~4:30

*耳鼻科 午前9:30~12:00 午後2:00~4:30 耳鼻科受付時間 午前8:30~11:30 午後1:30~4:00

*小児科 午前9:00~12:00 午後2:00~5:30 小児科受付時間 午前8:30~11:30 午後1:30~5:00

土曜日午後及び日曜日・祝日は休診



救急指定・労災指定

医療法人積仁会

旭ヶ丘病院

〒350-1211 埼玉県日高市大字森戸新田99-1
TEL 042-989-1121 FAX 042-989-6621
URL <https://sekijinkai.or.jp/>